

(様式4)

校種	④・中 どちらかに○	学校番号	25	学校名	宇都宮市立清原中央小学校
----	---------------	------	----	-----	--------------

令和元年度 健康（体力・保健・食・安全）に関する取組

1 健康（体力・保健・食・安全）に関する主な実態

(1) 定期健康診断・元気っ子健康体力チェックから

- ・体格については、男子の身長は2・4年生、体重は2・3年生が全国平均を上回っている。女子の身長は1・2・5年生、体重は1・2・3・4・5年生が全国平均を上回っている。肥満、やや肥満と判定された児童は、男子は各学年平均4.5%で全国平均の8.0%を下回っている。女子は各学年平均6.6%で、全国平均の6.8%とほぼ同じである。
- ・むし歯の罹患率は全校で46.6%であり、昨年と比較して増加しているが、検診通知の後の未処置者は1割以下にまですることができている。
- ・新体力テストの結果から、運動能力は全体的に平均的である。投力は全体的に低い傾向にあり学校全体としての課題である。しかし、反復横跳びや50m走、20mシャトルランは全体的に平均より高い傾向にあり、運動全般において重要である敏捷性や走力、持久力はとてもしっかりしている。

(2) 元気っ子健康体力チェックのアンケート及び国・県・市の児童生徒質問紙・学校質問紙などから（※体力・保健・食・安全について、それぞれ記入する。）

- ・「体育は好きですか」という問いや、「自分から進んで運動に取り組んでいるか」という問いの両方とも、8割の児童が肯定的な回答をしている。
- ・「早ね・早起きを心がけているか」という問いには、4・6年生において市の肯定割合を上回る回答をしている。
- ・「朝食は食べていますか」という問いには、95%の児童が「毎日食べる」と回答している。
- ・「自分や身の回りの人々の安全に気を配り、安全に行動しているか」という問いには、9割を超える児童が肯定的な回答をしている。

(3) 授業や健康安全・体育的行事等への取組状況から

（※体力・保健・食・安全について、それぞれ記入する。）

- ・体育の授業や運動会、各種検定、持久走大会等の体育的行事などに、自分なりの目標をもち、積極的に取り組む児童が多い。
- ・さわやかチェック「ハンカチを持ってきているか」を行うことで、日頃より衛生面への意識を高めることができた。
- ・お弁当の日では、発達の段階に応じた目標を設定し、積極的に取り組む児童が多い。
- ・避難訓練等の集団における安全行動はとれるが、個人の学校安全に関する意識はまだ低いと思われる。

2 今年度の重点目標

「自らの健康・体力の維持向上に関心をもち、生涯にわたって健康的な生活をしようとする児

童の育成」

3 今年度の取組（「学校教育スタンダード」に関する取組は文頭に★、「平成31年度指導の重点」に関する取組は文頭に□）

（1）健康・体力の向上と学校保健の推進

- ・持久走大会やドッジボール大会、長縄大会を実施したり、業間運動やみんなで遊ぶ日の設定をしたりして、運動の日常化を促す。
- ・運動委員会による「運動のコツを教えます」週間を実施して、児童間の教え合いや学び合いによって運動の上達を図る機会を増やす。

★□元気っ子健康体力チェックの結果の分析と、それを生かした指導の充実を行う。

- ・水泳、鉄棒、縄跳びの検定を実施し、結果を「清原学校園体力チェックカード」へ記録する。
- ・清原ミニマムを作成し、体力チェックカード表紙に記載することで、常に意識して取り組ませるようにする。

★ミニマム達成のための運動プログラム集を配付したり、年度始めに「体育運動導入集」を各学級に配付したりして、体育の授業時に主運動へつながるように導入運動を積極的に取り入れ、45分間の運動量や質の向上ができるようにする。

- ・「自らの健康」について考えさせ、健康的な生活を営むために、体力の維持増進および食育を関連させた健康指導の充実を図る。
- ・虫歯や歯周疾患を減らすために、正しい歯磨きの方法を身に付けて継続実施に結び付けるため「歯磨き週間キラキラウィーク」を実施する。

□健康な生活習慣の定着や薬物乱用、心の健康、アレルギー疾患や感染症の問題など、健康の課題について理解を深める。

（2）望ましい食習慣の形成

□朝食をとっていない児童に対して規則正しい食生活を促し、全児童に朝食の大切さを実感させるため、「朝ごはんを食べよう週間」（6月・11月）を実施する。

★□食への関心を高め、バランスのとれた食事や食生活の改善を促すため、「お弁当の日」を実施する。

★好き嫌いなく食べることの大切さなどを、学年学級懇談の際や給食だよりで保護者への啓発を行う。

（3）学校安全の推進

★地域安全マップを見直し、活用する。

★□地震・火災対応訓練（5月）、竜巻対応訓練（7月）、災害時引き渡し訓練（9月）不審者侵入想定防犯避難訓練（1月）を実施する。

（4）家庭・地域との連携協力

□保健だより（通年）、清原地域学校園保健だより（年1回）、体育・保健・食事についてのたより「すくすくげんき」（年2回）を発行する。